

東京都水道水源林

▼ 東京都水道局

蛇口をひねると出てくる水は、遠い森から長い長 い旅をしてやって来ます。健康な森林には、水を 蓄えたり、きれいにする働きがあります。東京都 水道局は、このような働きを守るため、多摩川の 上流に広がる森林の多くを水道水源林として 120年以上前から大切に

管理してきました。その範 囲は東京都と山梨県にま 及んでいます(アクセス

マップ参照)。

水源地ふれあいのみち

3つのゾーンからなる「水源地ふれあいのみち」 では、緑あふれる水道水源林の自然を肌で感じる ことができます。このガイ 🧦

ドマップで紹介したみど ころ以外にもたくさんの 魅力が詰まっていますの



おうちで水源林ツアー (水道水源林紹介動画)

いつでも水道水源林を楽しんでいただけ るよう、水道水源林の魅力を紹介した動 道水源林の豊かな自然をご覧くださし

c.Cos

[お問合せ先]

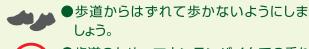
東京都水道局水源管理事務所

〒198-0088 東京都青梅市裏宿町 600 番地 電話 0428-21-3543 https://www.mizufuru.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/fureaino-michi/

リサイクル適性(A) 令和 4 年度第四類 第 364 号 R5.2 22,000

皆様へのお願い

●ゴミは必ず持ち帰りましょう。



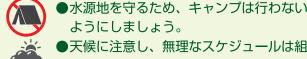
●歩道のため、マウンテンバイクでの乗り 入れはやめましょう。



●動植物の採取はやめましょう。



●山火事の原因となるたき火やタバコの投 げ捨てはやめましょう。



ようにしましょう。 ●天候に注意し、無理なスケジュールは組 まないようにしましょう。

●駐車場などでアイドリングをしないよう



●案内板や道標は大切にしましょう。シカ 侵入防止柵は開けたら閉めましょう。

●トイレなどの公共施設をきれいに使い ましょう。

山歩きの基本装備



降雪期にはアイゼン等、雪山の装備が必要 になることがあります。

しっかりと準備して出掛けましょう。

「水源地ふれあいのみち」を彩る花々

水干ゾーン

小河内ゾーン

にしましょう。



ヤマブキ [見頃] 4月~5月

ヤマホタル

ブクロ

6月~8月

[見頃]





[見頃]

7月~8月

カラマツソウ







30km 60分

オオカメノキ [見頃] 4月~7月

アクセスマップ 山梨県 武蔵五日市 大菩薩峠 至申府【 神奈川県 東京都 水道水源林 JR中央線 立川 JR青梅線 青梅 JR青梅線 奥多摩 西東京バス 40分 30分 40分 20分 電車 バス 小河内ゾーン 見はらしの丘 首都高・中央道・圏央道 日の出IC ■ 奥多摩湖 🔁 60km 60分 35km 70分 タクシー 電車 新 60分(約10,000円) タクシー **水干ゾーン** 源流のみち 首都高・中央道 R411 市道·林道 車 40km 100分 100km 80分 タクシー JR中央線 特急 電車 90分 タクシー 40分(約6,000円) 柳沢峠ゾーン 柳沢峠 🔁 ブナのみち 首都高・中央道 R411

100km 80分

い河内ゾーン~見はらしの丘~

▲サクラの彩り

モデルコース

● 奥多摩湖口

オオシマザクラ、ヤマザクラなど様々な種類の桜が植えられて おり、4月中旬~下旬頃が見頃です。



水道水源林と貯水池の役割が分かる気軽なハイキングコースです。

▶○コース 2.3km 60分 ▶ ② 八方岩展望台 ▶ 0.8km 25分 ▶ ① 奥多摩湖口

▶<a>Bコース 0.8km 30分 ▶ (② 八方岩展望台) ▶ 0.8km 20分 ▶ (③ 水根沢口)

◀見はらしの丘

視界の開けた山の斜面を歩きます。 無理をせず、ゆっくりと坂道を上 がっていきましょう。

1.6km 50分



秋が深まると、色鮮やかな湖畔に 変わっていきます。紅葉の見頃は 10月下旬~11月中旬頃です。

奥多摩 水と緑のふれあい館 奥多摩の自然や歴史、水の大切さや ダムの仕組みなどを知ることができ るPR施設です。奥多摩3Dシアター では、奥多摩湖など奥多摩の自然 を、迫力ある立体映像で楽しむこと



奥多摩湖いこいの路

を望むことができます。

小河内ゾーンの対岸にあるスタート 地点から東京都の自然公園施設で ある「山のふるさと村」まで続く道の りを、奥多摩湖を眺めながら歩くこ とのできる散策路です。

※12月から4月第2週の木曜日までは閉鎖しています。 このほか、大雨後など不定期に閉鎖することがあります。









▲ヤブ沢峠へ向かう坂道

作場平からヤブ沢峠までは、沢沿いをゆるやかに上っていきま す。山歩きに慣れていない方はこちらのコースがお勧めです。



小さな分水嶺

この小さな峰の東側に降った雨 は荒川に、西側に降った雨は富 士川になります。そして、南側に 降った雨は多摩川となり、小河内 貯水池へと流れ込みます。



▲水干からの眺望

水干の南側には、富士山や大菩薩嶺などの雄大な山々 が広がっています。



水干は「沢の行き止ま り」を意味し、多摩川の最

初の一滴が染み出して

いる場所です。ここから、

東京湾までの約138km

の長い旅が始まります。

林道一ノ瀬線を作場 平口から犬切峠へ向 かう途中にある展望 台で、多摩川源流部の 山々を眺望できます。



水干の北側には、標高1,953m の笠取山があります。眺望が良 く、西側には防火線(山火事の延 焼を防ぐために設けた、木の生え ていない空間)が続いています。







▲沢沿いの桟橋

比較的なだらかな道が続くため、山歩きに慣れていない方に もお勧めです。



道沿いで見られるブナの 中でも一番大きく、幹回り 見上げると、その雄大さを



梅ノ木尾根近くの展望台からは、笠取山 や唐松尾山など奥秩父山塊の峰々が眺望 できます。



柳沢峠

の見頃を迎えます。

柳沢峠の標高は1,472mで、青梅 街道(国道411号)の最高地点です。 峠には駐車場や売店、トイレがあり ます。また、峠の南側では雄大な 富士山の姿を眺められます。



東京水道水源林の碑

柳沢峠駐車場から国道を挟んだ向かい側に「東京水道水源林」と書か れた碑が立っています。かつてこの近辺ではほとんど木の生えていない 山が目立ち、多摩川の濁りや水不足が大きな問題となっていました。東京 都が水源林の管理を開始して120年以上が経過した今、水道水源林は たくさんの水を蓄えることのできる緑豊かな森になっています。

